

一般社団法人 日本家政学会関東支部
平成 27 年度 通常総会議案書

(一社)日本家政学会関東支部

一般社団法人日本家政学会関東支部 平成 27 年度通常総会次第

日 時： 平成 27 年 4 月 25 日（土） 12 時 30 分～13 時 00 分

会 場： 昭和女子大学

1. 開 会

2. 支部長挨拶

3. 議長選出

4. 議 事

第一号議案 平成 26 年度事業報告の承認に関する件

第二号議案 平成 26 年度収支決算報告に関する件

第三号議案 平成 26 年度監査報告の件

第四号議案 平成 27 年度事業計画案の件

第五号議案 平成 27 年度収支予算案の件

5. 議長解任

6. 閉 会

【第一号議案】平成26年度事業報告の件

1. 総務関係

(1) 会員の状況（平成27年3月現在）

正会員	1,019名（永年会員36名を含む）
学生会員	78名
計	1,097名

名誉会員 12名（支部に属さず、参考）

(2) 総会（規約第12条（1））

2.1) 通常総会

平成26年4月26日（土）於 共立女子大学
平成25年度事業報告及び収支決算
平成26年度事業計画及び予算案の承認など

(3) 役員会開催（規約第12条（3））

- 3.1) 第1回 平成26年4月26日（土）於 共立女子大学
出席（19名）：支部長、副支部長2、幹事14、監事2
- 3.2) 第2回 平成26年4月26日（土）於 共立女子大学
出席（19名）：支部長、副支部長2、幹事16
- 3.3) 第3回 平成26年7月12日（土）於 共立女子大学
出席（20名）：支部長、副支部長2、幹事14、監事2、オブザーバー1
- 3.4) 第4回 平成26年9月29日（土）於 日暮里コミュニティハウス
出席（18名）：支部長、副支部長2、幹事13、監事1、オブザーバー1
- 3.5) 第5回 平成26年11月29日（土）於 TOTO 4階大会議室
出席（14名）：支部長、副支部長1、幹事12
- 3.6) 第6回 平成27年2月28日（土）於 日本女子大学
出席（23名）：支部長、副支部長2、幹事17、監事2、オブザーバー1
- 3.7) その他 新旧役員会 平成26年4月26日（土）於 共立女子大学

(4) 学会賞・奨励賞・功労賞の推薦

- 5.1) 学会賞・奨励賞の推薦はなし。
- 5.2) 功労賞候補として、大村知子氏を推薦した。

2. 財務関係

研究発表会（C企画）、パソコン講習会（D企画）と2件の見学講演会（E企画）が予定通り実施された。そのうち研究発表会については本部の活動助成金が認められたため支部の実質的な負担は、消耗品の一部となった。当期分の支出合計額は予算支出合計額を下回ったが、本部交付金と活動助成金の範囲を超えたため、不足分を流動資産から支出した。今後は会員数の減少が予想され、流動資産も減少しているため、学会本部の活動助成金や外部資金の獲得とさらなる支出削減の努力が必要と考えられる。

3. 企画関係

(1) 研究発表会（規約第4条（1））

1.1) 第17回家政学関連卒業論文・修士論文発表会

平成27年2月28日（土）於：日本女子大学 13:00～18:20（研究交流会含む）

演題数 27件（卒論18件、修論9件）

参加者 83名（学会員26名、非会員57名、内訳—教員29名、学生52名、一般2名）

発表に対し 卒論8題と修論4題について支部長賞の表彰を行った。

(2) 講習会（規約第4条（2））

2.1) パソコン講習会「PowerPointによるプレゼンテーション講座

—より効果的に使いこなすためのテクニック—

日 時：平成26年4月26日（土）13:30～16:30

会 場：共立女子大学

講 師：千葉大学講師

五十嵐 一成 氏

お茶の水女子大学大学院・教授 仲西 正 氏

参加者：58名（学会員45名、学生会員2名、非会員11名）

(3) 見学会・講演会（規約第4条（2）（3））

3.1) 見学会「日暮里コミュニティハウス見学会」

日 時：平成26年9月20日（土）13:00～16:30

会 場：日暮里コミュニティハウス（東京都荒川区東日暮里3丁目9-21）

内 容：「ライフ&シニアハウス日暮里」、「コレクティブハウスかんかん森」の
説明会・見学・質疑応答

参加者：21名（家政学会正会員16名、学生会員1名+正会員の指導学生4名）

3.2) 見学会・講演会「TOTO DAIKEN YKK AP東京コラボレーションショールーム」

日 時：平成26年11月29日（土）13:50～16:00

会 場：TOTO 4階大会議室・ショールーム7F, 8F（東京都渋谷区代々木2-1-5 JR南新宿ビル）

内 容：TOTO株式会社スタッフ案内によるコラボレーションショールームの見学お
よび同社お客様本部谷一暢樹氏による講演

参加者：19名（正会員14名、非会員5名うち学生1名）

4. 広報関係

(1) 関東支部ホームページの管理

昨年度に引き続き、（株）シーサイドネットとの間でサーバー使用に関する契約（セキュアレンタルサーバーサービス [C'S SERVER Professional]）の更新を行った。同様に、（有）クリエイティブ・プラントとの間でホームページ管理に関する契約の更新を行い、役員会抄録や総会議案書、各企画の案内等のホームページへの掲載を依頼し、掲載状況を確認した。

(2) 関東支部メールニュースの配信

メールニュースの購読者を増やすために、（有）クリエイティブ・プラントに依頼し、関東支部ホームページのメールニュース受信用アドレス登録画面を変更した。

ニュースの購読については平成27年2月20日現在で、381名が登録している。平成26年度はメールニュースの配信を5回行った。

(3) その他の活動

役員交代に伴い、関東支部ホームページの更新を行った。また、見学会、講演会等、家政学関連のイベント案内やポスターを掲載し、広く広報活動を行った。

5. 若手の会の活動

(1) 会員の状況（平成27年3月現在）

正会員 51名

学生会員 12名

計 63名

(2) 幹事会開催

2.1) 第1回 平成26年5月10日（土） 於 共立女子大学 出席：幹事9名

第2回 平成26年8月7日（木） 於 十文字学園巣鴨サテライト

出席：幹事7名

第3回 平成27年2月25日（水） 於 十文字学園巣鴨サテライト

出席：幹事6名 来年度幹事3名

(3) 企画関係（規約第4条（2））

3.1) 平成26年度夏季企画（日本家政学会助成金による企画）

講演会・座談会 「育児と介護 働きながらの向き合い方」

講師：小崎恭弘氏（大阪教育大学 准教授）、中川英子氏（宇都宮短期大学 教授）

平成26年8月7日（木） 於 十文字学園巣鴨サテライト

参加者 16名（学会員 13名、非学会員 3名）

(4) 広報関係

4.1) 関東支部若手の会ウェブサイトの管理

幹事情報の更新、企画の案内、活動報告の掲載を依頼し、掲載状況を確認した。

4.2) 情報発信・共有

家政学会誌、ならびに若手の会ウェブサイトに企画の案内やポスターを掲載した。

若手の会メンバーおよび、過去の企画参加者に対し、企画の案内メールを送付した。

4.3) その他の活動

各企画案内、活動報告について関東支部に依頼し、リンクを支部ウェブサイトに掲載していただいた。

第二号議案]平成26年度収支決算報告の件

平成26年度 関東支部収支決算

				単位 :円
収入の部	予算	決算	差異	備考
本部交付金	682,250	682,250	0	※本部交付金682,250円
本部活動助成金	100,000	85,329	-14,671	卒論報告会85,329円
事業収入	0	16,000	16,000	見学会参加費
利息	100	121	21	
寄付金	0	0	0	
当期収入合計 (a)	782,350	783,700	1,350	
前期繰越収支差額	554,135	554,135	0	
収入合計 (b)	1,336,485	1,337,835	1,350	

				単位 :円
支出の部	予算	決算	差異	備考
1.管理費関係				
会議費	70,000	104,084	34,084	
旅費交通費	120,000	82,983	-37,017	
通信運搬費	10,000	5,129	-4,871	
消耗品費	10,000	0	-10,000	
人件費	5,000	0	-5,000	
印刷費	10,000	6,780	-3,220	
支払負担金	500	432	-68	
小計	225,500	199,408	-26,092	
2.事業関係費				
總會費	130,000	60,925	-69,075	
研究発表会	230,000	241,386	11,386	
研究発表要旨集関連費用	10,000	8,049	-1,951	
見学会・講習会	200,000	172,702	-27,298	
研究助成(若手の会)	30,420	30,432	12	
HP維持管理費	250,000	238,128	-11,872	
選挙費	0	0	0	
小計	850,420	751,622	-98,798	
3.その他				
予備費	20,000	0	-20,000	
小計	20,000	0	-20,000	
当期支出合計 (c)	1,095,920	951,030	-144,890	
当期収支差額 (a-c)	-313,570	-167,330	146,240	
次期繰越収支差額 (b-d)	240,565	386,805	146,240	

現金預金の期末残高内訳	
	26年度
手許現金	33,073
銀行預金(普通預金)	353,732
銀行預金(定期預金)	0
合計	386,805

監査報告書

私ども監事は、関東支部の監査を行った結果、平成26年度の計算書類が正しく示されているものと認めます。

平成 27年 4月 1日

監事

堀越 栄子

印

監事

峯木真知子

印

支部名 関東支部			
平成26年度 関東支部預金収支決算			
一般			
単位 :円			
	費目名	収入金額	支払金額
収入	繰入金	463,220	
	学会本部より	767,579	
	利息	121	
	収入合計	1,230,920	
支出	引出		750,000
	事業⑤HP維持管理費		96,432
	若手の会		30,432
	手数料		324
	支出合計		877,188
収支差額 (次期繰越額)			353,732
定期預金			
※平成23年10月18日解約し普通預金に振込む			
	費目名	収入金額	支払金額
収入	新規預け入れ	0	
	利息	0	
	収入合計	0	
支出	支出合計		0
収支差額 (次期繰越額)			0

貸借対照表 関東支部)			
平成27年3月31日現在)			
科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
手許現金	33,073	90,915	▲ 57,842
普通預金(みずほ銀行)	353,732	463,220	▲ 109,488
通常貯金(ゆうちょ銀行)			
流動資産合計	386,805	554,135	▲ 167,330
2. 固定資産			
支部大会基金引当預金			
定期預金()			
通常貯金(ゆうちょ銀行)			
固定資産合計	0	0	0
資産合計	386,805	554,135	▲ 167,330
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払い金			
負債合計			0
III 正味財産の部			
正味財産			
1. 指定正味財産			
2. 一般正味財産	386,805	554,135	▲ 167,330
負債及び正味財産合計	386,805	554,135	▲ 167,330
監査報告書			
私ども監事は、関東支部の監査を行った結果、平成26年度の計算書類が正しく示されているものと認めます。			
平成 27年 4月 1日			
監事		堀越 栄子	印
監事		峯木 真知子	印

【第三号議案】平成26年度監査報告の件

日本家政学会関東支部規程に基づき、支部事業および支部会計の監査を実施した。支部監事は役員会に陪席し、審議経過を傍聴するとともに、支部事業に参加し、その実行状況を観察し、支部長と会計幹事から事業・決算に関する報告及び説明を受けた。以下は、監査報告である。

1. 総務関係

支部に所属する会員数は、平成27年3月現在で1,097名（正会員1,019名、学生会員79名）であり、昨年度より32名減少している。新たな会員の獲得が今後の課題である。

役員会の出席状況は良好で、適正かつ効率的な運営に努めている。また、功労賞候補者の推薦など本部との連携も行われている。

2. 財務関係

決算報告書は、予算の区分に従い、決算の状況を正しく示している。

財務状況は厳しく、平成26年度は赤字予算をたて、当期収支差額もマイナスである。収入はほぼ予算通りであるので、今後も、事業に対する本部からの活動助成金の獲得を図るとともに、赤字体質に陥らないよう改善につとめる必要がある。なお、このまま行くと、2年ほどで、次期繰越収支差額は枯渇することになる。

3. 企画関係

事業の実績に関する報告書は、実施状況を正しく示している。

平成26年度は説明会・講演会併催の見学会が2回実施され、盛会であった。生活に密接に関わるさまざまな現場との交流や学生の教育機会となっている面もあり、好ましいことと考えられる。修士論文・卒業論文発表会は演題数、参加者数は昨年より若干減少したが、研究交流会も盛会であった。

4. 広報関係

支部ホームページは広報に役立っている。役員間の連絡に用いるメーリングリストは十分に機能しており、情報共有に資するところ大である。支部会員へのメールニュースは、平成26年度は5回配信された。また、メールニュースの購読者を増やすために関東支部ホームページのメールニュース受信用アドレス登録画面を変更した。購読の登録者数は会員の4割ほどであるので、さらなる増加が求められる。東日本大震災対応コラムの継続した充実も期待される。

5. 若手の会

平成26年度は、夏期企画講演会・座談会が実施された。ライフステージの特徴を反映し、厳しい活動環境の中ではあるが、さらなる組織運営の工夫等により、次世代の育成の機会にすることが期待される。

以上、当支部の事業及び運営は、概ね順調に行われている。家政学会規程もしくは家政学会関東支部規程に反する重大な事項はないと判断した。

【第四号議案】平成 27 年度事業計画案

1. 総務関係

- (1) 総会（規約第 12 条（1））
 - 1.1) 通常総会
平成 27年4 月25日（土）に昭和女子大学において開催する。
 - 1.2) 臨時総会
次期役員選挙後、臨時総会を平成27 年11 月に開催する。
- (2) 役員会開催（規約第 12 条（3））
年 6 回の開催を予定している。
- (3) 選挙管理委員会の開催（規約第 8 条）
次期役員選挙のために選挙管理委員会を開催し、役員選挙の実務を行う。
- (4) 学会賞・奨励賞・功労賞の推薦
関東支部推薦の学会賞・奨励賞・功労賞の候補者の選考を行う。また、公益信託家政学研究助成基金の助成などについても申請することを推奨する。

2. 財務関係

交付金は前年度に比べ減額されている。これは会員数の減少によるものである。管理費関係（人件費を除く）と事業関係費（総会費、見学会・講習会、研究発表会、研究助成（若手の会）、HP 維持管理費）は前年度決算とほぼ同額とした。平成 27 年度は選挙があるので、選挙関連費用を増額した。

3. 企画関係

- (1) 研究発表会（規約第 4 条（1））
 - 1.1) 第 18 回家政学関連卒業論文・修士論文発表会
平成 28 年 2 月下旬～3 月上旬に開催を予定している。
- (2) 講習会（規約第 4 条（2））
 - 2.1) 研究・教育活動に役立つ講習会
平成 27 年 4 月 25 日、統計講習会を開催する。於：昭和女子大学
- (3) 見学会・講演会（規約第 4 条（2）（3））
年 2 回の見学会・講演会を予定している。

4. 広報関係

関東支部ホームページの内容整備や積極的な記事の掲載、更新、メールニュースの配信やアドレス登録呼びかけなどの広報活動を行う。具体的には、アドレス登録の簡素化による登録数の増加に努める。関東支部ホームページにアップロードした記事は必ず、家政学会のホームページなどにリンクを張る。

5. 若手の会の活動

平成 25 年度の企画から、幹事の総意により、託児サービスを利用した講演会や座談会を企画し、平成 26 年度は第 1 期活動助成も得て引き続き託児サービスがついた企画を実施することができた。育児中の研究者も心おきなく参加でき、そうした姿をこれからの若手メンバーにみてもらう機会にもなり、仕事と家庭、育児や介護の両立問題を具体的に考える有意義な企画となった。

平成 23 年度より 2 年任期制で運営しているが、満了後も継続の形を取り、後任が見つかれば引き継ぐ等の体制をとり、院生の場合は任期 1 年の学生幹事をもうけるなど、柔軟な組織作りを行い、円滑な会の活動ができるよう今後も検討していく。

平成 27 年度の夏季企画も、託児サービス付きの企画で講演会・座談会を予定している。「全国若手の会」や企画を通し「日本家政学会生活経営学部会若手の会」の方々との交流を行う予定である。さらに、ホームページをより見やすいものに変更し、若手の会として生活に密着した働き方を支援できる活動を展開していきたいと計画している。昨年度同様、負担が少なく実りの多い会の運営を目指し、IT を活用し、効率よく若手のニーズにあった運営をしていきたい。

【第五号議案】平成27年度収支予算案

第五号議案]平成27年度収支予算案の件				
平成27年度 関東支部収支予算(案)				
収入の部				
				単位 :円
	予算	前年度予算	差異	備考
本部交付金	758,250	682,250	-76,000	本部交付金669750円 +選挙費88500円
本部活動助成金	100,000	100,000	0	
利息	100	100	0	
寄付金	0	0	0	
当期収入合計(a)	858,350	782,350	-76,000	
前期繰越収支差額	386,805	554,135	167,330	
収入合計(b)	1,245,155	1,336,485	91,330	
支出の部				
				単位 :円
	予算	前年度予算	差異	備考
1.管理費関係				
会議費	50,000	70,000	20,000	
旅費交通費	80,000	120,000	40,000	
通信運搬費	5,000	10,000	5,000	
消耗品費	5,000	10,000	5,000	
人件費	0	5,000	5,000	
印刷費	7,000	10,000	3,000	
支払負担金	500	500	0	
小計	147,500	225,500	78,000	
2.事業関係費				
総会費	70,000	130,000	60,000	
見学会 講習会	150,000	200,000	50,000	
研究発表会	230,000	230,000	0	
研究発表要旨集関連費用	10,000	10,000	0	
研究助成(若手の会)	30,432	30,420	-12	
HP維持管理費	230,000	250,000	20,000	
選挙費	100,000	0	-100,000	
小計	820,432	850,420	29,988	
3.その他				
予備費	10,000	20,000	0	
小計	10,000	20,000	0	
当期支出合計(c)	977,932	1,095,920	107,988	
当期収支差額(a-c)	-119,582	-313,570	-183,988	
次期繰越収支差額(b-d)	267,223	240,565	-16,658	